びわこリハビリテーション専門職大学図書館

『やなせたかし物語：なんのために生まれてなにをして生きるのか』

やなせスタジオ/作･絵
フレーベル館／2025 年
ISBN　9784577053768

子どもから大人まで幅広い世代に人気の「アンパンマン」作者やなせたかしの人生を描いた絵本です。なんのために生まれてなにをして生きるのかと読みながら考えさせられました。「アンパンマン」ができるまでの道のりも分かりやすく描かれていて読みやすい１冊となっています。

立命館大学図書館

『論文の教室 ： レポートから卒論まで』

戸田山和久/著
NHK 出版／2022 年
ISBN　9784140912720

4 月に入学される新入生の皆さんは、これまで経験のなかった「論文の書き方」についてこれから学んでいくことになります。大学図書館には論文やレポートの書き方についての多くの図書が所蔵されていますが、今回はその中から立命館大学で最も多く貸し出されている１冊を紹介します。

龍谷大学図書館

『音声学者、娘とことばの不思議に飛び込む ：
プリチュワからカピチュウ、おっけーぐるぐるまで』

川原繁人/著
朝日出版社／2022 年
ISBN　9784255012759

コロナ禍で自宅時間が増えた音声学者パパが愛娘を観察。言語獲得していく様子を専門家ならではの視点で捉える。娘の言い間違えにもちゃんと理由がある。ほのぼのとした筆致から、研究の面白さがあふれ出す。あなたが幼かったときのナゾの１つや２つは、きっとこの本に答えがある。

『滋賀県大学図書館のおすすめ本』　Vol.5

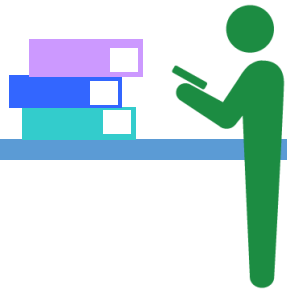
● 掲載の図書は必ずしも各大学で所蔵しているわけではありません。まずは所属大学の図書館でご確認ください。

発　行：滋賀県大学図書館連絡会
発行日：2026 年 3 月

滋賀県大学図書館のおすすめ本

Vol.5

滋賀県内の大学・短期大学図書館が
大学生にお薦めするブックリストです。
このリストを通して、新しい世界に
触れてみませんか？



滋賀医科大学附属図書館

『私だけ年を取っているみたいだ。ヤングケアラーの再生日記』

水谷緑/著
文藝春秋／2022 年
ISBN　9784163916149

統合失調症の母を支えヤングケアラーとして壮絶な子供時代を生きてきた少女。精神科看護師となり結婚・子育てを経験するが、子供時代に感情を押し殺して生きてきたことによる生きづらさの弊害は一生続く。普通に育った人の想像を超える苦しみがマンガでリアルに描かれている。

滋賀県立大学図書情報センター

『野の医者は笑う ： 心の治療とは何か?』

東畑開人/著
文藝春秋（文春文庫）／2023 年
ISBN　9784167921019

臨床心理士である著者が、沖縄で「野の医者」（スピリチュアルな治療を行う人々）の話を聴き、かつ彼らの治療を受けた日々の記録。このフィールドワークを経て著者の心の“ざわざわ”が“凪”へと向かうのと共に、あなたの心もほぐされること間違いなしです。文庫版あとがきあり。

滋賀短期大学図書館

『赤と青のガウン：オックスフォード留学記』

彬子女王/著
ＰＨＰ研究所／2024 年
ISBN　9784569904009

三笠宮寛仁親王の長女、彬子女王による英国留学記。女性皇族として初めて海外で博士号を取得された。初めての一人暮らしをはじめ、五年間を過ごした英国での体験で語られる数々のエピソードも読みごたえがあり、瑞々しく読みやすい文章とともに彬子女王のお人柄がうかがえる一冊。

滋賀大学附属図書館

『幸福論』

アラン/著　神谷幹夫/訳
岩波書店／1998 年
ISBN　9784003365625

毎日を前向きに過ごすためのヒントが詰まった本です。「幸福は心の持ち方で生まれる」という考えを、やさしく寄り添う言葉で伝えてくれます。とても読みやすい文体なので、無理なく読み進められるはずです。心にゆとりが欲しい時にぜひ本書を手に取っていただきたいと思います。

滋賀文教短期大学図書館

『本のつくりかた：企画・仕様設計・内容構成・デザイン・編集・校正』

井上のきあ/著
エムディエヌコーポレーション,インプレス（発売）／2025 年
ISBN　9784295207979

家庭でも WEB サービスでも、本を作るハードルは随分下がり、誰でも気軽に本を作ることができる時代になりましたが、いざ作ろうとすると、本の大きさは？フォントの種類は？製本のルールってあるの？と悩むことがたくさんあります。そんな疑問に答え、手製本から商業誌まで対応したノウハウをわかりやすく説明した一冊です。

成安造形大学附属図書館

『プリニウス Plinivs』(1-12 巻)

ヤマザキマリ,とりみき/著
新潮社／2014-2023 年
ISBN　9784107717573 他

ローマ帝国時代を背景に「博物誌」の著者、プリニウスの生涯を描いた本作。あらゆる事に興味を示し、見たこと、聞いたことを記録しながら個性豊かな面々とともに旅をします。古代ローマにおける日常や生活も知る事ができ、作者が描く表情豊かな顔や背景の描写も魅力の一つです。

聖泉大学図書館

『機械仕掛けの太陽』

知念実希人/著
文藝春秋／2022 年
ISBN　9784163916088

現役医師でもある著者がコロナ禍初期の医療現場を描く。未知のウイルスという“戦場”で、大学病院の女性医師、若き看護師、引退間近の町医者の 3 人が直面する壮絶な現実。彼らは何を思い、どう戦ったのか。命の選択と葛藤、希望を描く圧倒的リアルさの感動作です。

長浜バイオ大学教育・学術情報センター図書室

『エピジェネティクス入門 : 三毛猫の模様はどう決まるのか』

佐々木裕之/著
岩波書店／2005 年
ISBN　9784000074414

「遺伝子だけでは生命の設計図は決まらない」
三毛猫やアサガオの模様など生き物の表現型は遺伝子だけでなく、エピジェネティクスによって偶然かつダイナミックに決まっています。本書はその仕組みを初心者にも分かりやすく解説しており、生命の奥深さを楽しく学ぶことができます。

びわこ学院大学・びわこ学院大学短期大学部図書館

『かないくん』

谷川俊太郎/作　松本大洋/絵
東京糸井重里事務所／2014 年
ISBN　9784865011074

子どもの頃、病気で亡くなった同級生を思い出しながら、絵本を作り出す祖父と孫娘による「死」と「生きること」について交わされる物語絵本。
谷川俊太郎さんの詩文と松本大洋さんの絵の詩情豊かで静謐な世界が、死を想うことでの生きることの大切さ、温かさを伝えてくれます。

びわこ成蹊スポーツ大学図書館

『「何回説明しても伝わらない」はなぜ起こるのか？』

今井むつみ/著
日経 BP,日経 BP マーケティング(発売)／2024 年
ISBN　9784296000951

「自分の伝えたかったことが相手に伝わらなかった」という経験は、誰でも一度はあると思います。
なぜそのようなことが起こるのか、その仕組みについて解説しています。
人とのコミュニケーションを円滑にしたい人におすすめです。